

ほろろおたふく 1月

2012年が始まりました。3学期が始まり、2週目になりました。寒い日が続いたせいか、貝塚でもあちらこちらの学校で、インフルエンザの学級閉鎖や学年閉鎖ができています。風邪やインフルエンザに気をつけて、今年一年も元気いっぱいすごしましょう。



欠席状況

12月の下旬から、溶連菌感染症やおたふくかぜ、水ぼうそうなどの感染症の感染報告がありました。3学期に入ってから、インフルエンザの報告ができています。本格的な寒さもつづき、感染性胃腸炎・マイコプラズマ肺炎などの感染症もまだまだはやる時期です。引き続きしっかりと予防を行いましょう。

つめの話



2測定の前に爪の話をしました。爪には、指先をまもる、力を出すなどすばらしい働きがありますが、のびてしまうと、爪が割れ痛い思いをすることがあります。また、自分が痛い思いをするのではなく、ナイフのようになって、他の人を傷つけたりすることもあります。目に入れてけがをした子もいます。1週間に一度は爪の点検をしましょう。

かぜ・インフルエンザを予防しよう

■どんなふうにしてうつるの？

- ①かぜ・インフルエンザにかかっている人の、くしゃみやせきで出るしぶきをすいこむため。
- ②かぜ・インフルエンザにかかっている人のつばや鼻水が、ドアノブや手すりなどにつき、それをさわった別の人が、その手で目・鼻・口のねん膜(内側のやわらかい部分)にふれるため。



■対策は？

- ①くしゃみやせきのしぶきへの対策
人ごみをさける、マスクをつける、など
- ②手やものからの対策
家にかえたら手あらいうがいをする、手で目・鼻・口をさわらない、など



かぜとインフルエンザ、どちらがう？

かぜとインフルエンザのちがいは、おもにウイルスの種類と症状です。

- かぜ: アデノウイルス、ライノウイルス、RSウイルスなどが原因で、微熱、鼻やのどの痛み、くしゃみ、鼻水、などがおもな症状。
- インフルエンザ: インフルエンザウイルスが原因で、高熱、悪寒、のどの痛み、せき、鼻水のほか、関節痛や筋肉痛をとまうのが特徴。

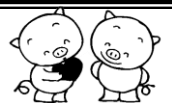
けんこうカルタであそぼう！

読み札(上段)にあう、取り札(下段)をえらんで、線でむすびましょう。

大切なのは カゼよぼう	寒くても 元気いっぱい	あくび出た つかれをとろう	パクパクと 食べたあとには	一日の 元気のもと
----------------	----------------	------------------	------------------	--------------



うれしいこと♪



保健室にはけがをした下級生をつれてきてくれる5年生や6年生がいます。そのけがをした子に「だいじょうぶ?」「いける?」などとやさしく声をかける姿が見られます。

けがをしてしょんぼりしている子も、そんな言葉をかけてもらうとうれしいですよ。

「おはよう」「ありがとう」「一緒にあそぼう」「だいじょうぶ?」などは、心があたたかくなるまほうの言葉。葛城小学校がもっともってあたたかくなるよう、まほうの言葉でいっぱいになりますように!